

SDGsの発信と事業を通じた貢献を目指して

～ウェブサイト「TOYO INK 1050+」～

<https://www.toyoink1050plus.com/>

東洋インキ(株)は、独自のウェブサイト「TOYO INK 1050+」を運営しています。草間彌生氏、蜷川実花氏など著名なクリエイターへのインタビューや、東洋インキ(株)の技術、実際の導入事例などを紹介し、「イメージカラー検索」や「仕事で使える色彩学」など、色に関する仕事に携わる人にとって役立つコンテンツを提供してきました。

2018年7月、このサイトを通じてSDGsや製品の持続可能性への貢献について分かりやすく示すことで、印刷の分野における気づきや行動のきっかけになることを目的に、「TOYO INK 1050+」をリニューアル。新たにプランナーや企画職など、環境戦略に関わりのある方を対象に加え、『「COLOR」と「SUSTAINABILITY」をテーマとしたソリューションサイト』として公開しました。

新たに設けた「SUSTAINABILITY」のサイトでは、「SUSTAINABILITY 01」で「なぜ世界は持続可能な社会を目指すのか？」を考えるため、地球環境の現状や悪化している要因などを紹介しています。

また、「SUSTAINABILITY 02」では、SDGsの内容を各目標に関連する「世界の現状」のイラストとともに説明しています。

さらに、「SUSTAINABILITY 03」では、持続可能な社会の実現に貢献する環境調和型インキをバイオマスインキ、Non-VOCインキ、UV硬化型インキ、EB硬化型インキ、水性インキ、インクジェットインキに分けて紹介し、SDGs目標との関連性も示しています。

SUSTAINABILITY 01



<https://www.toyoink1050plus.com/sustainability/about/>

SUSTAINABILITY 02



<https://www.toyoink1050plus.com/sustainability/sdgs/>

SUSTAINABILITY 03



<https://www.toyoink1050plus.com/sustainability/environment/>

「エコマークアワード2018」優秀賞を受賞

「エコマークアワード」は、公益財団法人 日本環境協会が2010年に創設した表彰制度で、環境配慮商品の普及に関する優れた事例を広く公表するとともに、エコマーク商品のより一層の普及拡大を通じて、持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。エコマークを通じて「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与する取り組みをした企業、団体などが表彰されています。

エコマーク認定商品など環境調和型インキの普及・浸透による環境負荷低減に加え、「TOYO INK 1050+」によるSDGsの発信など、デザイナー・クリエイターに向けた環境コミュニケーションの独自性が評価され、東洋インキ(株)／東洋インキグループは、「エコマークアワード2018」の優秀賞を受賞しました。



「エコマークアワード2018」表彰式